

# J U S T I N N 利用規則

当ホテルをご利用いただきありがとうございます。

宿泊約款第10条に基づく当ホテルの利用規則は次のとおりです。

利用規則に違反された場合には、宿泊の継続をお断りすることもございます。

快適安全な宿泊のため、下記規則をお守りいただくようお願い申し上げます。

## 一記一

### 1. 目的外利用等の禁止

客室を許可なく宿泊以外の目的に使用しないでください。客室やロビーを事務所、営業所がわりに使用しないでください。また、客室を許可なく転貸しないでください。なお、外来のお客様とのご面談にはロビーやレストランをご利用ください。客室でのご面談はおやめください。

### 2. 超過人数利用などの禁止

契約人数を超えての客室利用は原則禁止いたします。申し出なく契約人数を超えてのご利用が発覚した場合は、その超過利用分をご請求いたします。

なお、未成年者のみのご宿泊利用は、その状況に応じお断りすることがあります。

### 3. 火気などの制限

ホテル内では、備付け又は貸出品以外の、暖房用・炊事用の火気・アイロン等のご使用はおやめください。当ホテル所定の場所以外での喫煙もおやめください。また、喫煙室であっても、ベッドの中など火災の発生しやすい場所での喫煙はおやめください。

### 4. 物品等の持ち込み制限など

ホテル内に下記物品等のお持ち込みは禁止します。

- (イ) 盲導犬を除く動物、その他ペット類一般
- (ロ) 引火または発火し易い物品、爆発性の物品、油類その他危険性のある物品
- (ハ) 覚醒剤、麻薬類等、法令により所持を禁止されている薬品類
- (ニ) 銃器・刀剣類
- (ホ) 著しく悪臭を発するもの
- (ヘ) 著しく多量の物品
- (ト) その他、他のお客様の安全を脅かす物

### 5. 共用部分等における制限など

ホテル内及びホテル敷地内で許可なく広告、宣伝物を配布したり物品の販売をしないでください。

ホテル内及びホテル敷地内で許可なく商業目的及び他のお客様に迷惑がかかるような写真撮影はしないでください。

ホテルの外観を損なうような品物を窓等に掲示しないでください。

ホテルの廊下やロビー等に靴やその他の所持品を放置しないでください。

廊下等共用部分にナイトウェア・スリッパ等のままで出ないようにしてください。

ホテル内で賭博や風紀治安を乱すような行為、並びに公共の秩序に反する行為、高声、放歌、喧騒等の他のお客様に迷惑を及ぼすような行動はおやめください。

## 6. ご飲食に関する制限など

ホテルが提携、契約している場合を除き、出前等ホテル外からの飲食物のご注文はおやめください。

ホテルが提供する朝食は、当ホテルが指定する場所でお召し上がりください。

ホテルが提供する飲食物を客室内に持ち込んだり、お客様が購入された飲食物であっても合理的範囲を超える量や内容の飲食物を客室に持ち込まないでください。

ホテルが提供する朝食をとられたか否かに関わらず、宿泊料金の割引や返金をいたしません。

## 7. 客室内利用方法の制限など

泥酔者はホテルの客室内お風呂のご利用はおやめください。

ユニットバス内での染毛・漂白剤等の使用は禁止します。

ホテルの客室内でお香などを焚く行為は禁止します。

ホテル内の諸設備、諸物品を、ホテルに相談なく本来の目的以外の用途に使用しないでください。また、外の場所へ移動させるなどの現状変更をしないでください。

## 8. 宿泊日数変更や連泊などについて

ご予定宿泊日数を変更される場合は、お早めにフロント係員にご連絡下さい。

1週間以上となる長期ご滞在の場合は、1週間毎のお勘定を前払でご請求申し上げますのでご精算下さい。なお、お勘定がお預り金を超過した場合には、その時点で追加金を申し受けことがあります。

当ホテルでは、1週間以上ホテルにご滞在されるお客様には、旅館業法第4条に基づき衛生面から定期的にお部屋替えをお願いしております。

## 9. 現金や貴重品のお預かりについて

ご滞在中の現金や貴重品は、フロントでお預かりする事が出来ます。お預けにならない場合は、客室内に放置せずに、必ず身につけてお出かけください。ただし、下記物品等は一切お預かりできません。

- (イ) 美術品、骨董品など損壊し易い品物
- (ロ) 50万円を超える価値を有する物品又は金銭等
- (ハ) 情報記録装置を有する機器（パソコン、携帯電話、その他のＩＴ機器等）
- (ニ) 個人情報に関わる物品（顧客名簿等）

なお、ホテル内での金品の盗難や紛失につきましては、当ホテルでは一切責任を負いかねます。

## 10. 損害賠償について

不可抗力以外の事由により、建造物、備品、その他ホテル内の物品を損傷、紛失、あるいは汚染された場合には、相当額を弁償していただくことがあります。

## 11. 駐車場のご利用方法

- (イ) 駐車台数はお一人様1台までとさせていただきます。
- (ロ) 観光バス及び特別医療車両を除き、1台枠を超える中・大型車の駐車は原則お断りいたします。
- (ハ) 駐車場利用時間は、原則として宿泊日当日の午後2時30分より当ホテルが定めるチェックアウト時刻までとさせていただきます。また、途中出庫は不可とさせていただきます。
- (ニ) 駐車場敷地内での洗車は禁止いたします。
- (ホ) 場内に於いて不可抗力若しくは事故・盗難等により車輛、その他の物に損害が生じた場合、ホテルは一切賠償の責任は負いません。
- (ヘ) 駐車場の施設等を損傷した時は、その損害を弁償していただきます。
- (ト) 場内に於いて不正駐車を発見した時は一台3万円いただきます。